

全国がんプロ合同 市民公開シンポジウム



入場無料
どなたでも
参加できます

「がんゲノム医療の実像」

日時：2019年11月9日（土）14:00～16:00

会場：東京医科歯科大学 大講堂

〒113-8510 東京都文京区湯島1-5-45

受付は
13:30から

がんプロ（がんプロフェッショナル養成プラン）はがんの医療専門家を育てる国の事業で、全国で11グループ98大学が行っており、がんゲノム医療に携わる人材養成が大きな柱になっています。

がんゲノム医療がスタートしましたが、中味がどんなものかについて、一般市民の方にはあまり理解が進んでいません。

このシンポジウムではゲノム医療の中で最も大切な部分である話し合い（エキスパートパネル）を実演することにより、一般市民の方にゲノム医療を分かっていたいただくことを目的に行います。

内容

- 1、基調講演「がんのゲノム医療の全体像」
- 2、模擬エキスパートパネル「こうやってゲノム医療が進む」
- 3、パネルディスカッション「ゲノム医療の良い所、悪い所」

申込方法：事前申し込み無し
どなたでもご参加いただけます。
※満席の場合はご容赦ください。

アクセス：東京メトロ千代田線
新御茶ノ水駅下車 徒歩約4分

主催・お問合せ先：全国がんプロ協議会
TEL：06-6945-1181 大阪国際がんセンター（代）
（内線5021）

Mail：matsuura@sahs.med.osaka-u.ac.jp



京都大学がんプロ拠点は、

『全国がんプロ

合同市民公開シンポジウム

「がんゲノム医療の実像」』

に参加しました。



《参加内容》

- 2、模擬エキスパートパネル
「こうやってゲノム医療が進む」
- 3、パネルディスカッション
「ゲノム医療の良い所、悪い所」

全国がんプロ 市民公開シンポジウム

京都大学がんプロ拠点参加報告

▶ プログラム 2、模擬エキスパートパネル 「こうやってゲノム医療が進む」

《症例3：パネル検査の結果、遺伝子異常が見つかり、
治療実施できたが、生殖細胞系列遺伝子異常
が見つかり、遺伝カウンセリングも必要な症例》

司 会：金井 雅文（京都大学・医学研究科・特定准教授）
パネリスト：須賀 淳子（京都大学・医学部附属病院・臨床検査技師）
角 裕子（京都大学・医学部附属病院・がん看護専門看護師）
黒田 貴子（京都大学・医学部附属病院・看護師）
松浦 成昭（全国がんプロ協議会会長／大阪国際がんセンター総長）
宮川 清（東京大学・医学系研究科・教授）



▶ プログラム 3、パネルディスカッション 「ゲノム医療の良い所、悪い所」

司 会：矢野 聖二（金沢大学）
三宅 智（東京医科歯科大）
パネリスト：宮川 清（東京大学）
武田 真幸（近畿大学）
西尾 和人（近畿大学）
金井 雅史（京都大学）
馬場 英司（九州大学）

